

#### ■中南米：エネル・グリーンパワー、チリとブラジルで風力開発

イタリアの再エネ事業者エネル・グリーンパワー（エネル子会社）は2014年12月初旬、チリとブラジルでの風力開発に関してプレス発表を行った。チリでは、同国北部のアントファガスタ州で同国最大級規模の Taltal 風力発電ファーム（9万9,000kW）が運開した。総工費は1億9,000ドルで、20年間の電力供給契約が締結されており、年間発電電力量は3億kWhと見込まれている。ブラジルでは、2014年11月に実施された5年後に運開予定の発電所を対象とした電源入札（A-5）において、北東部地域・バイア州の Morro do Chapéu 風力発電ファーム（11万4,000kW）の建設を応札した。投資額は2億5,000万ドルで、20年間の電力供給契約が締結され、年間発電電力量は5億kWhと見込まれる。エネル・グリーンパワーはブラジルでの風力事業に2010年から参入し、2014年12月現在で約49万kWの設備を所有・運転している。